



“握り拳と 握手はできない”

北部地域住民自治協議会
会長 渡邊 清明

令和5年(2023年)は癸卯(みずのとう)で十二支では四番目の干支であります。九星の四緑木星が重なる年で、「癸」は天へと昇りやがて地へ降り注ぐ水を、「卯」は小さな体で大なる飛躍を遂げる「兎」を意味しております。四緑木星は上へ上へと育つ植物の成長を表し一粒の粒が大きな実りをもたらす「一粒万倍」にも通じるとされています。「卯年」と「四緑木星」が重なるのは36年に一度とされています。今年「卯年」に該当した人は「大飛躍の年」でありますので頑張ってください。

さて、新型コロナウイルスが蔓延して4年目となりました。今現在も不安な日々を過ごされておられると思います。ですが、少しずつではありますが、コロナ前の生活に戻ってきているような気がします。今後は、『5類』になればマスク生活や医療機関の制限が緩和されますが完全に終息したわけではないので、再び感染者が増えることが予想されると思います。

終息といえば、ロシアによるウクライナ侵攻がいまだに終息しておりません。『握り拳と、握手はできない』は、インディラ・ガンディーの言葉です。2023年、第二次世界大戦終戦から78年経つ今、またも大きな戦争が起きています。これが現実であり、目を背けてはいけない事実であります。戦争の始まりとは、おおよそ自国、ふるさとを守るための争いが戦争の始まりだといわれておりますが、誰もが平和を望んでいるはずなのになぜ各国で侵略戦争はなくなるのでしょうか。それは、私たち人間の欲深さに原因があると思います。侵略や抑制・独裁や暴力で得た平和は真の平和とは言えないでしょう。

拳を握るのではなく、自ら手を開き話し合いで物事を解決し戦争のない平和な世の中を私たちは願っているのです。私たち一人一人が理解と協力を志すだけで、日本をはじめ世界がさらに大きく豊かに変わっていけるのではと思う昨今であります。コロナとウクライナ侵攻の早い終息を祈念します。

令和4年度施設利用状況(令和4年4月1日～令和5年2月28日)

利用者総数:82,678名

<内訳>

地域文化ホール：14,699名 部屋利用：31,174名

展示ホール：12,875名 体育館利用：23,930名

1日平均253名の
皆様にご利用
いただきました！

キタスカ 講演会

藤田 智の野菜の時間です！

日時：令和5年2月25日(土) 13:00～14:30
場所：キタスカ1階 地域文化ホール



日本テレビ「世界一受けたい授業」やNHK Eテレ「趣味の園芸 やさいの時間」でおなじみの、藤田智先生による講演がキタスカで開かれました。今回の講演会は定員の2倍近くの応募があり、1階地域文化ホールが満席となる盛況ぶりを見せました。

今回の講演会は「知ってビックリ！カラダに美味しい野菜学！」と題して開かれましたが、講演は野菜の育成方法に始まり、収穫する際の注意点、そして農業から始まる地域振興についてと、多岐にわたるものとなりました。じゅんさいやセリといった秋田を代表する野菜や、農林水産大臣賞を受賞している横手市浅舞婦人漬物研究会の漬物など、誇るべき秋田の農業から地域を元気づけていこうという秋田県出身の藤田先生ならではのお話は、非常に印象深いものでした。

ユニークなお話を交えながら、勉強になることが非常に多かった講演会は、会場にお越しくくださった皆様にとって多くの実りある講演となったのではないかと思います。藤田先生、そして会場にお越しくくださった皆様、ありがとうございました。



ふじた さとし
藤田 智

恵泉女学園大学 副学長
(人間社会学部
社会園芸学科 教授)
秋田県湯沢市生まれ



サークル 紹介



キタスカのサークル活動を紹介します。
今回掲載されているサークル以外にも、
キタスカには多くのサークルがあります。
新しい趣味を探している方
ぜひキタスカで活動してみませんか？



健康麻雀同好会



日時 第1・3月曜日
13:00～17:00

場所 3階 洋室4

男22名、女8名が酒飲まず、煙草吸わず、金賭けずの健康麻雀。皆が集中し緊張感と意欲を持って挑戦。プレイ中は時世と麻雀用語を絡めた「大声も 自粛要請 黙テンで」「リーチです 村度してよ 今でしょう」などと笑いであふれている。

大会は半年間集計のシリーズ大会と当日大会が年2回。優勝から25位までの順序に応じた賞や参加賞、高得点、皆勤、役満などのW賞もある。新年はみかん、総会時は紅白の餅を配りささやかに祝っている。

★サークルへの見学、質問などに関する
お問い合わせは以下の連絡先にお問い合わせください。
お問い合わせ先:キタスカ1階
北部地域住民自治協議会
(TEL:018-846-1133)

卓球愛好会



日時 第1～4火曜日
13:00～15:00

場所 1階 体育館B面

卓球愛好会は、土崎体育館の初心者卓球教室に参加した有志が集まり、平成15年に発足しました。その後、キタスカの開館に合わせて、仲間に入れていただきました。

現在40歳代～90歳代までの会員がおり、健康増進、体力づくり、老化防止、仲間づくりに活動しています。運動はしたいけど、あまり激しい動きは苦手。そんな中高年の方におすすめなのが卓球です。季節や天候を問わず、自分の体力にあったやり方で、楽しめるのが魅力です。ぜひ、一度見学にお越しください。

土崎剣友会



日時 第1～4水曜日
17:00～21:00

場所 1階 体育館B面

土崎剣友会とは、秋田市北部の土崎地区でスポ少・剣道道場の有志による運営組織でした。現在では港剣志館が先人の築いた伝統を引き継ぎ、「積極果敢」「礼に始まり礼に終わる」剣道精神を通し、幼少年の心身育成に努めております。

幼いながらも大人相手にみっちり稽古に励む健気な姿が見られ、頼もしい限りです。子どもと一緒に剣道を再開される親御さんも多数おります。

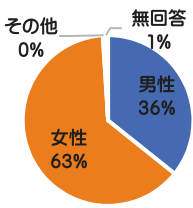
利用者アンケートの結果

令和5年2月実施

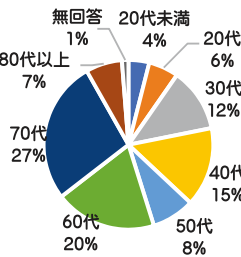
協力者 403名

問1.ご自身について

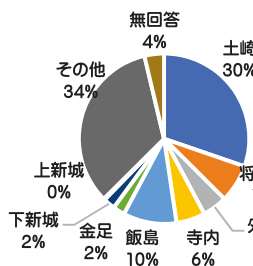
(1)性別



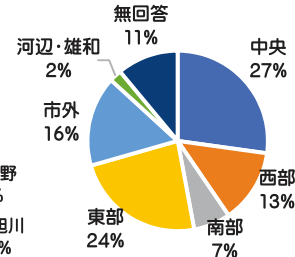
(2)年代



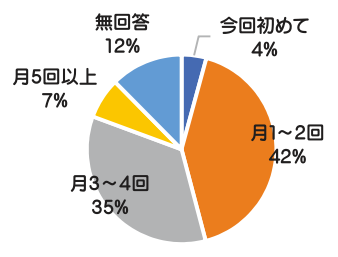
(3)住居



※住居(その他の回答)

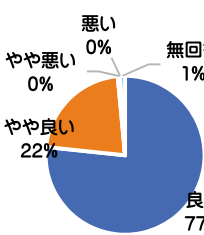


(4)使用頻度

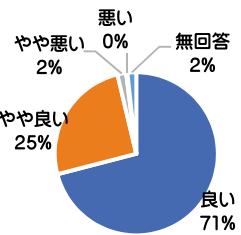


問2.キタスカの利用について

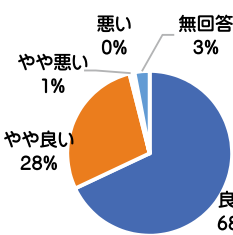
(1)全体的な印象(雰囲気)



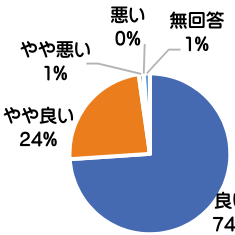
(2)職員のあいさつ、身だしなみ、対応



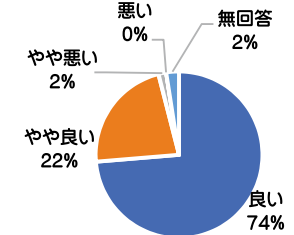
(3)施設利用に関する説明の仕方



(4)施設の使い勝手



(5)備品の使いやすさ

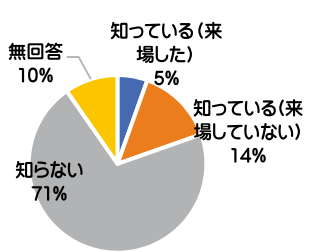


問3.北部地域住民自治協議会の自主事業について

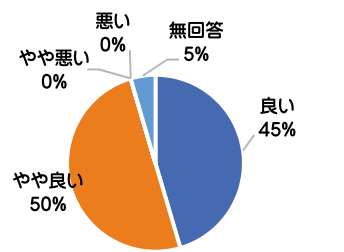
(1)協議会の活動についてお聞かせください。

・キタスカ公演会『八名信夫トークショー』(3/12)

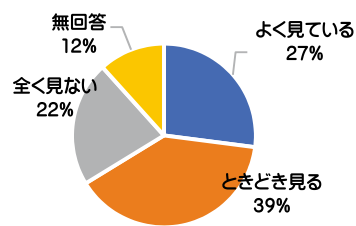
(A) 上記に記載しました事業はご存じでしたか?



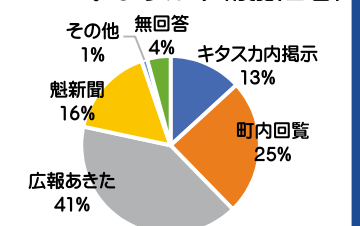
(B) 来場した方は、その内容はいかがでしたか?



(2)自主事業のPR(町内会の回覧、広報あきた、魁新聞等)は見られていますか?

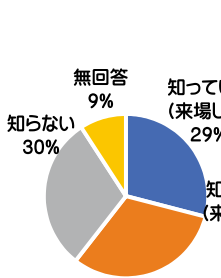


(2)-A 見ている方は主に何を閲覧していますか?(複数回答)

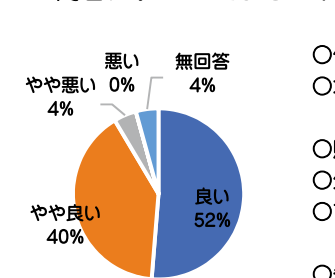


問4.キタスカまつりについて

(1)キタスカまつりの実施をご存じでしたか?



(A) 来場した方は、その内容はいかがでしたか?



(B) 良い・やや良いと答えた方は、良かったと思うイベントをお聞かせください。

- 作品展示 27.8%
- 健康相談 1.0%
- 北部地域特産物直売 17.3%
- DVD上映会(『泣く子は いねえが』) 1.9%
- 販売コーナー 12.5%
- ピートファイター Aceショー 1.0%
- 生涯学習相談 1.4%
- フリーマーケット 8.2%
- 芸能発表会 26.0%
- 省エネ相談 0.5%
- 無回答 2.4%

(C) 今後どのようなイベントをお望みかお聞かせください。

- ・映画を多く上映してほしい
- ・多肉植物の直売
- ・食堂及び館内のコーヒーなどの販売復活
- ・ソフトテニスの大会
- ・将棋、麻雀などの大会...など

~その他のご意見・ご要望~

- ・駐車場が使いづらいです。
- ・コロナの影響でキタスカまつりの出展数が少なく寂しかった。
- ・電話での対応はすごく好印象です。窓口は人によりけりで、事務的で親しみさがない感じがあります。
- ・ピアノの調律をよろしく願います。
- ・いつもお世話になりましてありがとうございます。気持ちよく対応してくださり感謝しております。

- ・ソフトテニスのベースラインを引くための印がほしい。
- ・なかなか顔を合わせることが出来ない人とキタスカで会えるので大切な場所だと思います。
- ・託児所事業、産後ケア事業などがあると嬉しいです。

ご協力頂きました皆様、貴重なご意見をありがとうございました。今後の運営の参考にさせていただきます。今後ともキタスカをよろしく願います。

～北部地区～

ぐるっとまち歩き

第6回 外旭川

外旭川地区振興会
会長 中村 茂



秋田市外旭川は明治22年(1889)市町村制の実施により、笹岡村・水口村・神田村・八柳村が合併して南秋田郡外旭川村が誕生し神田に役場が置かれました。

今回の「ぐるっとまち歩き」は4つの村の中から笹岡村についてご紹介します。笹岡村は、袴腰山南麓の集落であり草生津川の源流の1つである笹岡瀉をもち、笹岡村石水山には、応神天皇をまつた八幡神社が鎮座しています。八幡神が応神天皇であるとする信仰は平安時代から広くみられますが、石水山八幡神社の由緒は、「笹岡邑八幡縁起並びに旧記伝」によると、後三年の役末期八幡太郎義家の先鋒の将が、笹岡にあった先住民の館を滅ぼし、この地に先勝を祈願し源氏の守り神石清水八幡宮と称したとのことです。後年神社火災のおり、焼け跡から金堂製の阿弥陀如来の仏像が出土し、これが当時の守り神と考



袴腰山南麓の八幡神社

えられています。秋田市八橋にある日吉八幡神社は、平安時代に笹岡に建立されたのが始まりと伝えられています。その後、上新城、飯島に移り、寛文2年(1662)に現在地に社を建て遷座しました。

笹岡村には青龍神社もあり、請雨大とう(掛け軸)縦9.8m幅1.72mの大きな掛け軸についてお話します。笹岡村は、ややもすれば水不足に悩まされて、神仏に雨乞いを祈りましたが、効果が無く人々は苦しみました。そこで、当時有名だった龍泉寺九世住持にお会いしてお話したところ、6文字の大きな掛け軸を書き上げ、石水山八幡宮に奉納して一生懸命拜んでくださいました。すると、その効能が現れ大雨が降り始め人々が大喜びしました。それからというもの、山の沢の水も枯れることなく、この地はいつも潤うことができたと言われています。この大きな掛け軸は村の宝物として干ばつの時には必ずこれを持ち出して雨乞いすれば、雨が降ると言われ有名になりました。

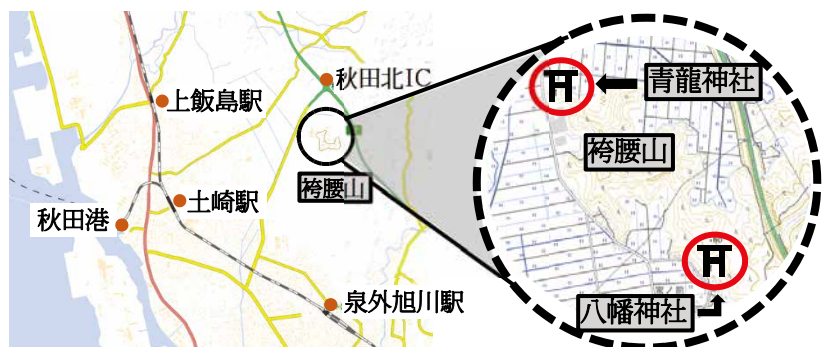
「笹岡の瀉」は、笹岡と四ツ谷の中間に位置して海に続いており、笹岡に綱手先という岬があり大船の出入りが絶えない繁盛した湊であったと言われております。今は、(旧)国鉄土崎工場の廃棄物で埋め立てられ、こんもりした丘になっています。



秋田北IC付近の青龍神社



青龍神社の掛け軸
(「南無阿弥陀仏」の6文字)



(左図)秋田市北部地域略地図 両図共に、国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」の
(右図)袴腰山周辺拡大地図 画像をもとに北部地域住民自治協議会が作成